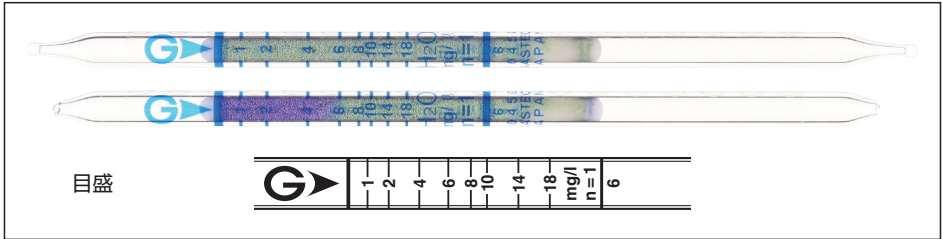


Water vapor



仕 様

測定範囲	0.5 ～ 1 mg/L	1 ～ 18 mg/L	18 ～ 32 mg/L
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係 数	1/2	1	補正表
測定所要時間	1.5 分	45 秒	30 秒

検知限度： 0.1 mg/L (2回吸引)

変 色： 黄緑色 → 紫色

温・湿度補正： 温度 (環境範囲： 温度 10～40℃)

有効期間： 36 か月

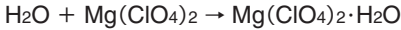
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ ：標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

水蒸気は過塩素酸マグネシウムに吸収されて塩基性になり指示薬は紫色を呈する。



干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アクリロニトリル，エステル類	5000ppm以上	+	変色しない
アルコール類，アルデヒド類，ケトン類	2000ppm以上	+	変色しない
アンモニア	1000ppm以上	+	変色しない
シアン化水素，二酸化窒素	500ppm以上	+	変色しない
塩化水素，二酸化イオウ	2000ppm以上	+	変色しない
硫化水素		影響しない	変色しない

校正用ガス

バブリング法